



市会だより

第120号

令和4年(2022年)
2月15日発行

京都市会ホームページ

京都市会

検索



●発行 / 京都市会 ●編集 / 京都市会事務局 ●〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地 ●TEL.075(222)3697 FAX.075(222)3713 京都市印刷物 第036040号

11月市会の報告

令和3年度補正予算等を



～コロナ禍に対応した補正予算等について審議しました!～

11月24日の本会議では、市長から令和3年度一般会計補正予算や条例の改正などの議案が提出されました。これらについて、予算特別委員会や常任委員会で詳しく審査したうえで、12月9日の本会議で可決しました。また、12月7日に追加提出された補正予算の議案についても速やかに対応しました。

主な補正予算

迅速対応! 子育て世帯に対する18歳以下の児童一人当たり10万円相当の給付(189億7,900万円)

緊急的に追加で提出された補正予算に的確・迅速に対応しました。



●事業内容

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化している状況を踏まえ、「子育て世帯への臨時特別給付」として、年内に現金を給付

新型コロナウイルス感染症への対応(34億7,000万円)

●事業内容

検査体制の確保、年末年始の診療・検査体制整備、下水による高齢者施設等のモニタリング実証実験など

●議論の一部を御紹介

年末年始の診療体制の確保に向け取り組むとともに、市民が安心できるよう周知すべき。

感染症に対する体制強化に当たっては、各区に保健所を戻す方が効果的ではないか。



下水によるモニタリング検査の効果が確認された場合、本市の負担により検査を継続すべき。

商店街や伝統産業等への支援を強化(1億1,900万円)

●事業内容

令和3年度9月補正予算において創設した商店街や伝統産業等を支援する補助金について、申請状況を踏まえ予算を増額

●議論の一部を御紹介

地域コミュニティとしての商店街機能の復活に取り組むべき。



現状のような緊急事態にこそ、商店街に対し個別にきめ細かな経済支援をすべき。

京都を支える文化の大きな要素である伝統産業の従事者を個々に支援すべき。

意見書 ～市会から国への要望等～

新型コロナウイルス感染症の拡大により、農産物の需要が急激に減少する中で、生産に影響が及ばないよう、消費拡大を図るためのより一層積極的な対策を行うこと等を求める。 ほか2件

令和4年1月特別市会では、住民税非課税世帯等に対する「臨時特別給付金」事業の実施や「京都市中小企業等再起支援補助金及び応援金」の予算増額について審議しました!



京都市会
マスコットキャラクター
またぎち

主な代表質問を2・3面で紹介します!



11月30日の本会議で9名の議員が代表質問を行いました!

代表質問とは?

本会議において、議員が各会派を代表して、市長等に対し、市政のあらゆる事業や取組等について、現在の状況や将来に向けての方針等の確認、政策提案などを行うものです。

11月市会の詳しい審議結果は、4面へ!